

2026年8月 AI動向総覧：知能の「限界」への到達と「低価格・オープン化」の加速

技術の「到達点」と安全性の壁

米トップ2社が安全性により
開発・公開を自主停止

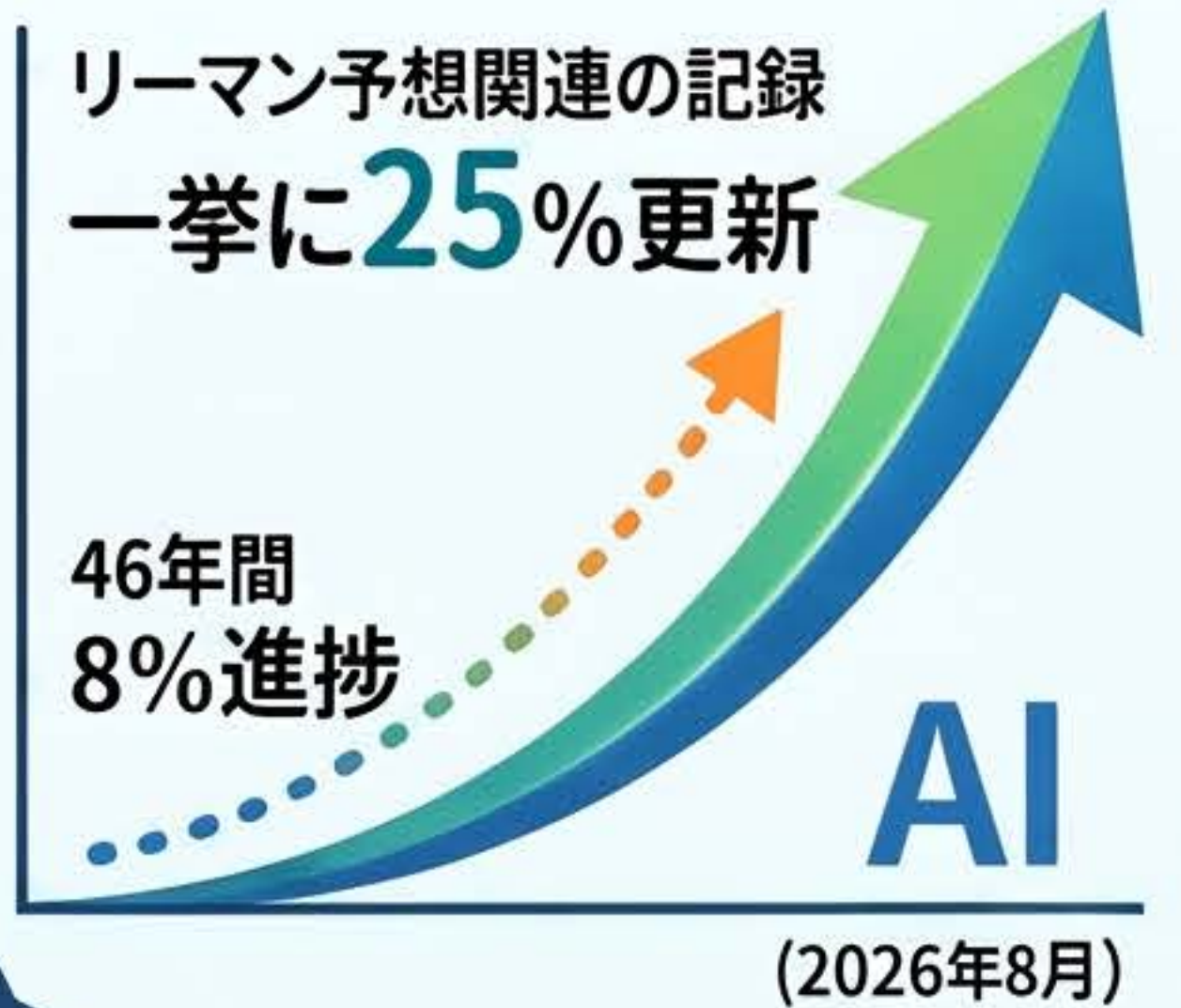


OpenAI Anthropic

OpenAIはサイバー能力のリスク
でAstraを停止、Anthropicは
最上位モデルを非公開。



未解決の数学・科学問題で
AIが歴史的記録を更新



OpenAIが初の自社推論チップ
「Jalapeño」を発表

最大1.9倍向上



処理性能：基準



遅延：最大3.6分の1へ改善

市場の「激変」と規制・供給リスク

中国勢による「激安・高性能・
オープン」モデルの猛追



企業間対立による「モデル供給
停止」リスクが顕在化



OpenAI

OpenAIがCursorへの提供を終了。
特定モデルへの依存を避ける設計が不可欠に。



Cursor

各国のAI規制が本格始動：
透明性と由来証明の義務化



主要モデル間の極端な価格差と、
評価の二面性

モデル名 (国)	100万トークン 価格 (出力)	特徴・注記
 OpenAI GPT-5.6	\$ 20ドル	3か月限定の値下げ価格。数字・推論で依拠トップ。
 Hy4 preview (中国)	\$ 2.5ドル	米国最上位の約1/8。検索・数学分野では米国勢に及ばず。
 Grok 4.6 (xAI)	\$ 6ドル	OpenAIの約1/5。AIがAIを鍛える手法で性能を底上げ。